



常任委員会の審査から

3つの分野に分かれて、議案や請願・陳情等を詳細に審査しています。質疑の一部を紹介します。
全文は後日、会議録に掲載されます。公開予定は8面をご覧ください。



動画視聴はここから!

（委員会中継QRコード）
(会議録が作成されると視聴は終了します)

企画総務委員会

市税条例の一部を改正する条例

インターネット上で公示情報を確認できるようになります

説明

公示送達^{*}の際、インターネット上で公示を行うことができるようになります。

主な質疑

問 今回の条例改正により、行政事務や市民にとって何が変わることか。
答 行政事務としては、より効率的な手続の運用が想定される。一方で、プライバシーへの配慮が重要になる。法令とデジタル庁の運用方針に沿って慎重な対応を行う。市民にとってはインターネット上で公示情報を確認でき、利便性が生じる。

結果

賛成多数で可決

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 ほか1件

職員の給与が変わります

説明

東京都人事委員会勧告を踏まえ、給料表等を改定する。

主な質疑

問 初任給の引上げが採用に与えた影響は。
答 令和6年度と7年度を比較して、西東京市は一般事務応募者が493人から712人に増加しており、一定の効果があったと考えている。

結果

賛成全員で可決

文教厚生委員会

スポーツ施設条例の一部を改正する条例

テニスコートの利用時間を2時間延長

説明

ひばりアムテニスコートの開場時間を、6月から8月までの期間に限り、午後7時まで延長する。

主な質疑

問 近隣住民の意見は。
答 早朝の利用開始は止めてほしいとの声を受け、夕方を2時間延長した。
問 時間延長に伴う安全確保策は。
答 グラウンドに常駐している管理人が、テニスコートの管理運営も行う方向で調整中。

結果

賛成全員で可決

東京都「ベビーシッター利用支援事業」の導入に関する陳情

執行部より意見

「第3期子ども・若者ワイワイプラン」の中で、多様な保育ニーズへの対応として、保護者の就労形態の多様化などに配慮し、ベビーシッター制度を利用した保護者への一部助成を検討するとしている。

主な質疑

問 事業者の安全性の担保は。
答 都の認定を受けた事業者が補助対象となる。
問 事業の重要性をどう考えるか。
答 利用者ニーズに応えるための手法であり、事業を開始すればそれなりの利用が見込まれる。

結果

賛成全員で採択

建設環境委員会

手数料条例の一部を改正する条例

建築物における木材の利用促進へ

説明

2050年の脱炭素化に向けて建築基準法が改正され、既存建築物の基準緩和や防耐火性能規定が追加されたことに伴う一部改正。

主な質疑

問 今回の改正は、木材の利用促進にどう繋がるのか。
答 既存の建築物の制限緩和により、大規模の修繕や模様替えが進んでいく中で、木材を利用してください。

結果

賛成全員で可決

市立公園の指定管理者の指定

新しい指定管理者を選定しました

説明

市立公園管理にて指定管理者を公募し、応募のあった2団体から選定を行った。指定管理者候補選定委員会の審査を経て1団体を指定管理者候補とした。

主な質疑

問 市直営ではなく、指定管理者を導入して市立公園を管理運営するメリットは。
答 民間のノウハウを生かした自主事業の展開、市民協働活動の中間支援の実施が挙げられる。

結果

賛成多数で可決

予算特別委員会の審査から

令和7年度補正予算 質疑の一部を紹介します。詳細は後日、会議録に掲載されます。公開予定は8面をご覧ください。

★一般会計（第8号）

主な補正内容

マイナンバーカード交付端末の増設等
増額 1億573万8,000円

主な質疑

交付端末を増設して、待ち時間縮減へ

問 マイナンバーカードの電子証明書の更新などで窓口が大変混雑している。どう改善するのか。
答 マイナンバーカード交付端末を3台から6台に増設する。職員も最大6名体制とし、手続に要する時間の縮減、待ち時間の短縮を目指す。

結果 賛成全員で可決

★一般会計（第9号）

主な補正内容

東京都人事委員会勧告の趣旨を踏まえた給与改定等
増額 2億3,500万円

主な質疑

職員の給与・手当を改定
予算編成への影響は

問 今回の給与改定等の来年度の予算編成への影響は。
答 給与改定をした部分は、来年度の予算編成にも影響がある。来年度の交付税で一定程度考慮されると考えており、引き続き、国の地方財政計画等の情報を注視する。

結果 賛成全員で可決

★一般会計（第10号）

主な補正内容

物価高騰の影響を受けている市民生活を支援するための生活応援カードの配布等
増額 21億838万1,000円

主な質疑

カード配布の選定理由は

問 現金給付ではなく、カード配布を選んだ理由は。
答 経費を抑えつつ、できる限り迅速な支援、また、広く市民の皆様が実感できる支援を行い、市内経済の活性化と循環に寄与することを重視した。

結果 賛成多数で可決